

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.129

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110 - 8 - 579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会 (PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

人の記憶は3ヶ月？

—震災はまだ終わっていない。でも……—

めぐみの丘チャペル 牧師 大塚育彦

4月30日当教会において、原発に一番近い教会の信徒さん60人と奥多摩福音の家で1年間避難生活を送った佐藤彰先生の講演会が今年も行われました。

東日本大震災から1年経って、人から、こう聞かれるそうです。

「1年経って、震災は、ある程度終わったんでしょう？」答えは「全然！」「もう慣れたでしょう？」答えは「全然！」

「半年前は頑張ったけど、半年経ったらもう頑張りがきかなくなった……」「3ヶ月前は希望があったけど、もう駄目かな、と思うようになった……」

「以前のように仕事ができなくなって、『なんで一年も経ってるのに、そんなにモタモタ仕事してるの。』』といわれ、『ああ……分かってもらえないんだな……。もう被災したと言わないことにしよう。』』と、思う。

「120%力を出さないと生き抜いてこれなかった。でも120%でマラソン走ったら死ぬ……。それが被災するということ。」という言葉に、頭をガ〜ンと叩かれた思いがしました。

「家も仕事も故郷も未来も、すべてを失って、いまでも、ふっと、今の状況が現実のこととは思えず、『夢なら覚めて』と思う。」「人の記憶は3ヶ月、震災の記憶も3ヶ月、しかし、震災は今も続いているのです。」そう、震災は今も続いているのです。

「でも、震災にあって悪いことばかりではないですよ。」そんな佐藤先生の言葉に、勇気と希望をもらいました。この一年で数えきれないほどの涙を流したが、幸せのハードルがずいぶん下がり、小さなことに感動することが多かったとのこと。

「生きていた。」といっっては泣き、「会えた。」といっっては泣き、暖かい食事に泣き、暖かい布団に泣き、人々の暖かい心に泣き、……

そして今、故郷帰還の夢を持って、いわき市に教会の宿泊施設と新会堂の計画が進んでいます。

「神様の恵みは、なんと大きく、強く、やさしく、絶えることなく、また、決して揺るぐことがないものであることか。」佐藤先生の証しを通して、もう一度確認させていただきました。

お茶の間に福音！

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。